

掲 示 板

マッセ OSAKA からのお知らせ

* 8 月 の 研 修 案 内 *

研 修 名	対 象	研 修 実 施 日	申 込 締 切 日
固定資産税課税事務 (家屋) 基本研修	固定資産税課税事務 (家屋) 担当職員	8月8日(火)～8月9日(水)	6月29日(木)
政策ディベート研修	全職員	8月22日(火)～8月23日(水)	7月13日(木)
法律研修(地方公務員法)	全職員	8月24日(木)～8月25日(金)	7月14日(金)
女性ステップアップ研修	全職員	8月31日(木)～9月1日(金)	7月21日(金)

◆研修の申込方法や対象者等詳しい内容については、各市町村の研修担当へお問い合わせ下さい。

講演会のご案内

第61回マッセ・セミナー

「行政とNPOの協働～地域再生・まちづくりを中心に～」

講師：大阪市立大学大学院創造都市研究科 教授 柏木 宏 氏

マッセ O S A K A では、行政課題等についての認識を深め、市町村職員のモチベーションと資質の向上を図るために一年に数回、様々な分野の専門家をお招きして講演会を開催しています。

第61回のマッセ・セミナーは「行政とNPOの協働」をテーマに行います。

地域社会においての課題解決のためには、住民やNPO・ボランティア等の市民団体が多様な資源・能力を持ち寄りまちづくりを進めて行くことが求められています。今後、行政とNPO等の組織はどのように連携し、パートナーシップを築いて施策を展開すべきかについて、海外の事例をまじえながらお話いただきます。

- ◇日 時 平成18年6月9日(金) 14:00～16:00
- ◇場 所 おおさか市町村職員研修研究センター(マッセ O S A K A) 5階 映像研修広場
- ◇申し込み方法 各市町村の研修担当へお問い合わせください

講師プロフィール 同志社大学卒業後、渡米。ラトガース大学大学院労働研究科をへて、アメリカの移民、法律、福祉などのNPOで働く。1985年にカリフォルニアで日本太平洋資料ネットワーク(JPRN)を設立、以降アメリカの人権やNPOに関する調査に従事。また、日本からNPOの経営者、研究者、企業や行政の関係者を受け入れ、福祉、まちづくりなどのNPOの個別分野、マネジメントの研修を行う。現在はこれらの経験を基礎に、共生社会を目指すツールとしてのNPOの理論と運営に精通したNPO界のリーダーを育成するため、大阪市立大学大学院にて実践的な授業を実施している。

【問い合わせ】マッセ O S A K A 研修課 TEL:06-6920-4567

掲 示 板

「マッセOSAKA研究紀要（第10号）」の論文募集！

今年度も幅広い分野からさまざまな政策提言などをいただくため、テーマは自由設定としています。最優秀論文・優秀論文は自治大阪にも掲載いたしますので、ふるってご応募ください。

◆ 実施要領 ◆

1. 内 容 自治体や行政に関する内容であれば、テーマは自由。
・自治体政策に関するものや自治体の抱える課題等
・福祉、教育、文化、環境、まちづくり、行財政など、すべての行政分野
2. 対 象 者 大阪府内市町村職員（個人・グループは問いません。）
※過去に2回以上受賞（最優秀・優秀論文賞）された方は応募できません。
3. 字 数 等 5,000～10,000字程度
4. 提 出 方 法 ワープロ等による活字にて作成し、フロッピー又はメールによる提出。
（なお、原稿用紙での作成・提出も可能です。）
5. 応募締め切り 平成18年8月21日（月）
6. 優 秀 論 文 最優秀論文は賞金50,000円（1編）、優秀論文は賞金20,000円（4編）、審査員特別賞は賞金10,000円を進呈します。最優秀論文は「マッセOSAKA研究紀要（第10号）」と「自治大阪」に、優秀論文は「自治大阪」にそれぞれ掲載します。

ご応募お待ちしております！

【問い合わせ】マッセOSAKA研究課

TEL:06-6920-4565